

# 第 63 回阪神作さくら地区キャンポリー実施要項

作成日：2025 年 2 月 1 日

地区キャンポリー実行委員長 貝原 汰一

行事名 第 63 回 阪神さくら地区キャンポリー

実施日 令和 7 年 3 月 8 日（土）～9 日（日）

時間 開会式 8 日 13:00 閉会式 9 日 13:00

場所 県連船坂野営場

参加者 阪神さくら地区加盟のボーイスカウト隊スカウト、及び指導者

目的 短期間の野営生活であるが、その期間を通して野営技能の向上を図り、楽しく充実した野営を過ごす

- 目標
- ①いかなる気候にも対応できる野営をする
  - ②何もない野営場で快適な生活ができる班サイトを作る
  - ③他班の野営工作を見ることで自らの野営技能の向上を図る
  - ④隊指導者も様々なサイトを評価することで指導者として野営技能の向上を図る
  - ⑤常に創意工夫を目標とした野営生活を続ける

想定 協議中

実施方法

- 【野営】 (1) 班毎の参加で、自隊または合同隊での隊野営を実施する  
(2) スカウトはテント、(フライ)、野営工作、班・個人装備の点検と準備  
(3) 指導者はスカウト野営の基準をチェックする（点検、講評等）

以上の事を現地に割り振られた野営場所で班毎に展開する。

- 【プログラム】 1 日目：開会式、設営、夜プロ  
2 日目：朝プロ(サイト見学)、開会式、撤営

【方針】 協議中

※「スカウト野営」を実施するにあたって必要な準備のうち、重点目標を決めてプログラム・方針を決定  
安全管理 安全・健康管理は参加隊隊長の責任のもと行われる。

救護所は地区が準備する。炊事用水は各班で準備する。

実行委員会 土地借用と管理、マーキー・掲揚柱・掲示板・その他指導者が利用する備品の準備と管理、  
全体プログラム展開の管理

参加費 1,500 円（スカウト、指導者：2 月 15 日地区連絡会にて徴収）

参加申込 2 月 14 日(金曜)までに、コミッショナー宛( [all-comi@bs-hanshin-sakura.org](mailto:all-comi@bs-hanshin-sakura.org) )に申込書を送付し申し込む。申込書は地区 HP よりダウンロードする。

装備 【班】 野営に必要な備品、工作物の資材、食材(1 日目夜、2 日目朝、昼)

※8 日昼は弁当を持参し、適宜昼食をとること。

※女性用テントに関しては、各班（隊）で準備。

※フライは場所の大きさに合わせて班毎に張る。

【個人】 制服、訓練用具、作業服、防寒具、米（2 食分）、シュラフ、水（二日程度、食事及び給水・洗面用）、他 1 泊 2 日に必要な装備、

※米3食分はスカウト・指導者ともに持参。1日目お昼以外の献立は班で決め、食材持ち込み。

事前課題 1泊2日キャンポリー事前課題1~4に該当するもの(配布別紙を参照)

1泊キャンプ班計画書は基本的な野営計画書、班サイト設計などを含むよう指導してください。

※入場時の受付にて実行委員会に提出すること

日程表(案)

	3月8日		3月9日
~10:30	順次入場	6:00	起床
	団ごとに搬入	8:00	点検
	設営開始	8:30	朝礼
13:00	開会式	9:00	朝の課業および撤営
19:00	夜の課業	13:00	閉会式
22:00	消灯		撤営、点検終了次第 順次、退場

実行委員担当団 芦屋1、西宮1・2・3・11・21・22・25

実行委員長：N13 貝原、副実行委員長：N11 藤尾、N1 前田

地区コミッショナー担当 内田(BS部門担当コミ)岡崎(サブ担当コミ)

地区委員会担当 喜多村(スカウト委員長)

地区委員会への依頼事項

- 総務委員会：本部備品等の運搬
- 救護委員会：救護所の設置
- 地区委員長および地区コミッショナー：開会式・閉会式における挨拶
- 財政委員会：予算の仮払い、市補助金申請
- 事務局：参加費の徴収

今後の予定

2月8日	RT：実施概要説明、事前課題案内
2月15日	地区委員会：実施要項計画書提出、承認 (実行委員会より) 地区連絡会にて参加費徴収
2月xx日	総務委員会：最終依頼
3月8日	RT：各隊指導者へ実施計画最終説明
3月8-9日	実施
3月15日	地区委員会：会計報告

その他

- 指導者の方はテントをご持参ください。隊とは別に指導者サイトを設けます。
- 地区で移動手段(スカウト・指導者・備品ともに)を用意するか検討する。アンケートのご協力よろしくお願いします。
- 隊備品運搬についても実行委員会から時間を指定します。団ごと又は一括して集めるか検討中。